



# くれよん 11月号 たんぽぽ組

朝晩に涼しい風が吹く日が増え、秋の訪れを感じますね。子どもたちも園庭に出ると木の実や葉っぱ、バッタなどの虫といった自然に触れ合いながら、楽しんでます。

お部屋遊びでは何かを見立てる遊びを楽しめる子が増えてきています。見立て遊びをすることで想像力や友だちと一緒に見立て遊びを行うことでコミュニケーション能力の発達も望めます。

今回のくれよんでは最近行われている見立て遊びや、新しく始まった手洗いのその後について紹介します。

## ～構築コーナーの見立て遊び～

構築コーナーでは見立て遊びが友だち同士でイメージを共有しながら行われています。

想像力が豊かになり今までのような積み木を一つもって「電車でーす」という見立てではなく積み木の上に違うブロックを乗せて、さらに上下左右にも積み木をおいて大人も目を見張るような巨大な構築がされていることもあります。

作って見立て遊びをする中で「これなに?」「すごいねえ」と友達同士の会話も活発に行われみんなお話上手に!

また、絵本コーナーで見た【こぐまちゃん】シリーズの登場人物を猫、犬などの人形を使って遊ぶ姿も見られていて、絵本で使われていた言葉や、友達が言った言葉を理解して、まねをしたりしながら語彙の発達も感じました😊

見立て遊びの成長とともに言葉でのコミュニケーションが成長しているたんぽぽ組です。

## ～おままごとコーナーの見立て遊び～

おままごとコーナーでも子どもたちの発達に合わせて使うおもちゃの内容を新しくし、以前は10個ほどしかなかったおはじきのおもちゃをかごいっぱいを用意したり、お皿の種類が増え、鍋も追加しました。飽きることなく遊べるように入れ替えをしました。指先を使うフェルト生地にも他のおもちゃを挟んで「ハンバーガーです!」と他のお友達に渡したり、器にたくさんのおはじきを入れて「ハイ飲んで～」と大人にふるまう姿も…

隣にあるくまさんのお世話コーナーでは〇〇屋さんを開いている子もいて見立て、ごっこ遊びを自由に楽しみ、盛り上がっています。

コップにお手玉を入れて「はいこれ〇〇」と自分が最近飲んだもの、食べたものをくまさんにあげていつも楽しい声が聞こえています。

## ～手洗い・トイレトレーニング～

以前の保護者会でお知らせしたように外遊びに伴ってたんぽぽ組でも手洗いが始まりました!

現在たんぽぽ組では外遊びの帰り・お昼ご飯の前に手洗いを行っています、一組2人ずつ大人の左右で手洗い表を見ながら手のひら、手の甲、指先、隅々まできれいに毎日頑張っています。始めた当初はうまく水を扱えず水浸しにしてしまったり、水に触れることが楽しくて、ついふざけてしまう様子が見られましたが、最近では「次はおおかみさんだね」「ここも洗うの?」と大人に聞きながら楽しく手洗いをしています。手洗いの中にも山の形で洗うものや爪を立てて洗うものは指先を動かさず動作なので指先こまやかに動かさず事にも一役買っています。

これから感染症も流行ってくるので楽しく感染予防ができるように石鹸を使っての手洗いを大人も一緒に行いながら丁寧に伝えていきたいと思えます。